

講義および演習環境の事前確認

注意事項	1
作業 1 : Zoom 会議への接続テスト	3
作業 2 : シン・テレワーク システム 接続 テスト	4

注意事項

- この手順は、**必ず** トレーニング コース **受講当日に使用する PC および 場所 (ネットワーク)** で行ってください。
 - 画面や操作手順は、予告なく変更になる場合があります。
- 演習用の PC は、Windows 10 または **Windows 11** をご使用ください。
- 会社ネットワークや会社デバイスを使用されている場合、会社のポリシーによって、通信ポートや特定サイトへのアクセスが制限され、ハンズオン演習が実施できない場合があります。この事前確認作業が失敗する場合は、ご自宅のネットワークや個人のデバイスなど、**制限のない環境** での受講をご検討ください。
- ハンズオン演習で使用する PC とは別に、**2 つ目のデバイス** をご用意いただくことを、推奨いたします。
 - 2 台目のモニター、2 台目の PC、タブレット端末など。
 - これは、講師の画面を表示しながら、演習を行ったり、デジタル テキストを表示したりするためです。
 - なお、Zoom 用と演習用で別々の PC を使用される場合、演習環境からも Zoom チャット操作を行っていただく場合があるため、研修で使用されるすべての PC から Zoom への接続テストを行うことを推奨します。

- トレーニング受講で使用する PC が、社内 LAN からなど、プロキシ サーバーを介してインターネット接続している環境では、後述のシン・テレワークシステム クライアント インストール後、シン・テレワークシステム クライアント側で、次の例のようにプロキシ サーバーの設定をする必要があります。
 - [NTT 東日本 – IPA「シン・テレワークシステム クライアント」]ウィンドウで、[オプション]をクリックします。
 - [プロキシサーバーの設定]でプロキシ サーバーのアドレスやポート、資格情報を設定します。

プロキシサーバーの設定

一部の企業や大学のネットワーク (LAN) では、インターネットとの間の通信を行うために、プロキシサーバーを使用する必要がある場合があります。そのような場合は、使用するプロキシサーバーの設定を行ってください。

プロキシサーバーの設定方法について不明な場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

プロキシサーバー設定

プロキシサーバーを使用せず、直接インターネットに接続する(N)

HTTP プロキシサーバーを使用してインターネットに接続する(H)

SOCKS プロキシサーバーを使用してインターネットに接続する(S)

プロキシサーバーのアドレス(A): 10.0.01

ポート番号(P): 9128

ユーザー名(U): (オプション)

パスワード(W): (オプション)

HTTP User Agent 文字列: Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; WOW64) like Gecko

HTTP プロキシサーバーへ接続する際の User Agent の文字列を変更することができます。特定の User Agent のみ通信を許可するプロキシサーバーが存在する場合に利用してください。

Internet Explorer の設定を使用する(I)

OK キャンセル

トレーニング受講で使用する PC のプロキシサーバーの IP アドレスとポート番号を設定してください。

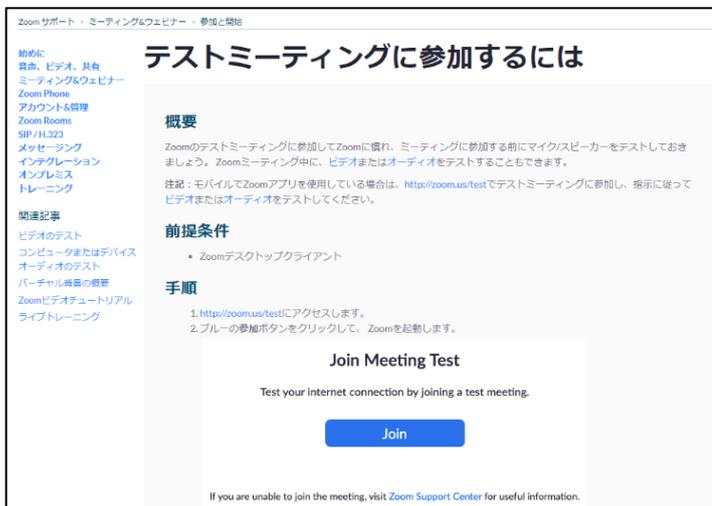
作業 1 : Zoom 会議への接続テスト

このコースは、Zoom 会議を使用します。Zoom 会議への接続を確認します。

1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します。
2. 「Zoom のテスト サイト」にアクセスします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083/>

3. Zoom ミーティングに参加するテストの「手順」が表示されます。



⇒ 指示に従ってテストを行います。

作業 2 : シン・テレワーク システム 接続 テスト

このコースでは、シン・テレワークシステムを使用して、教室 PC に接続し、演習を行います。シン・テレワークシステムの接続を確認します。

1. Web ブラウザーを起動して [シン・テレワークシステムダウンロードサイト](http://telework.cyber.ipa.go.jp/download) (<http://telework.cyber.ipa.go.jp/download>) にアクセスします。
2. [ダウンロード]リストの[3. NTT 東日本 – IPA 「シン・テレワークシステム」のクライアントのみの ZIP ファイルのダウンロード]をクリックします。

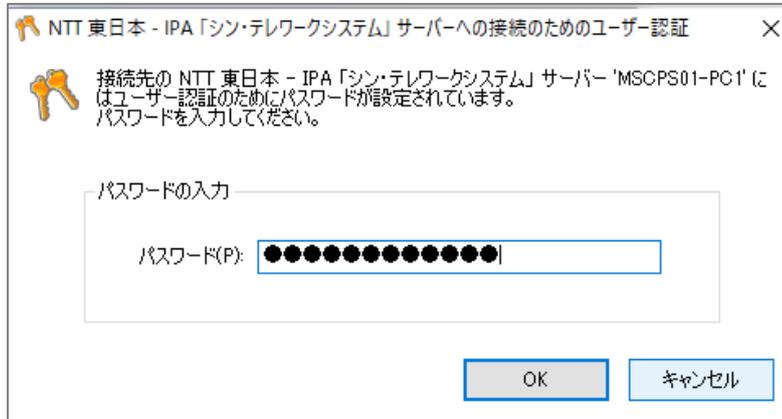


3. コンピューターのダウンロードフォルダーに、ZIP ファイル（「IPA_Thin_Telework_ZIP_Client_only-<バージョン情報>.zip」）がダウンロードされます。ファイルエクスプローラーで、ZIP ファイルを右クリックし、[すべて展開]をクリックし、展開します。
4. 展開されたファイルの中に含まれる ThinClient.exe をダブルクリックして実行します。[NTT 東日本 – IPA「シン・テレワークシステム クライアント」]ウィンドウが開きます。次を入力して、[接続]をクリックします。
 - ・ [接続先コンピューターID] : thintelcheck-6207

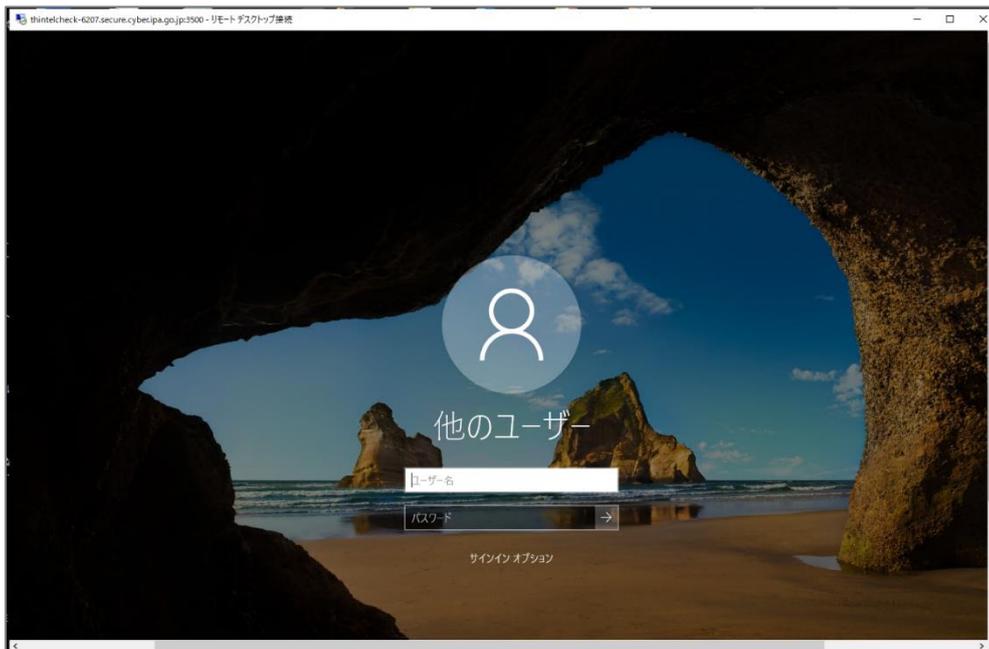


5. [NTT 東日本 - IPA「シン・テレワークシステム」サーバーへの接続のためのユーザー認証]ウィンドウが開きます。次を入力して、[OK]をクリックします。

- [パスワード] : **ThinPazzw.rd!**



6. 次のようなリモートデスクトップ画面が表示されたら、テストは成功です。リモートデスクトップ画面を閉じます。



7. [NTT 東日本 - IPA「シン・テレワークシステム クライアント」]ウィンドウを閉じます。

“事前確認” は、これで終了です。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。
